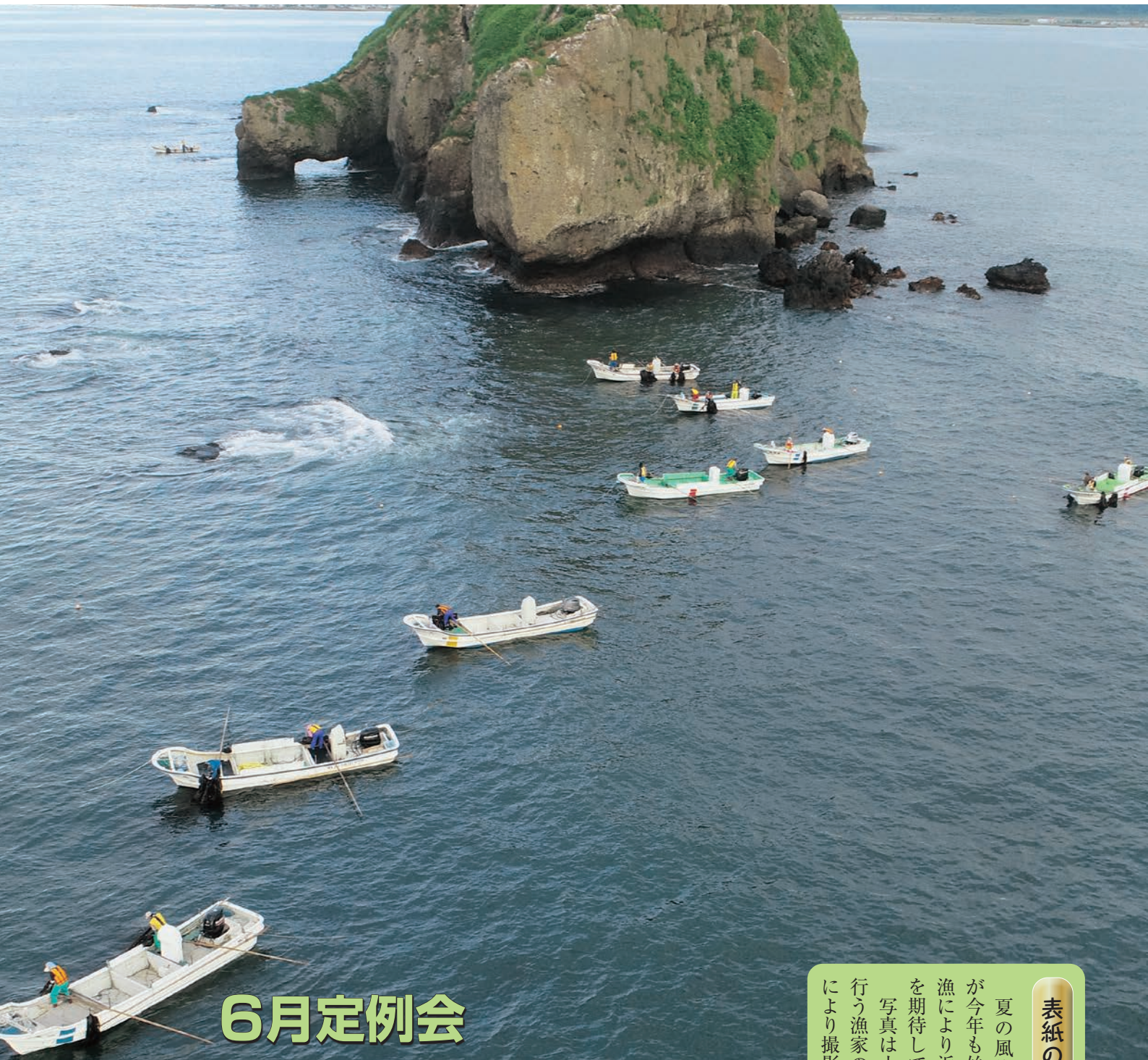


① はまなか

議会だより

NO 145

令和5年7月15日発行



6月定例会

予 審	算 議	スクールバス安全装置とは	2P~3P
一 覧	般 問	6人の議員が町政を問う	6P~11P
		「浜中学」を学んで (川村 彩乃 さん)	12P
		「鳳舞」 (北館 空 さん)	

夏の風物詩「コンブ漁」が今年も始まりました。豊漁により浜が活気づくことを期待しています。
写真は小島を背に操業を行う漁家の様子をドローンにより撮影したものです。

表紙の写真

国保税一世帯当たり 平均2770円の減 課税限度額104万円に

**6月
定例会
6日～7日**

本年も北海道から示された「標準保険税率」を基に、前年所得と決算見込みを考慮した上で税率等の改正を行った。

今回の改正で医療費分は一世帯平均22万5104円となり、前年度対比778円の減。

後期高齢者分は一世帯平均7万7155円となり、前年度対比195円の減。

介護分は一世帯平均6万9076円となり、前年度対比286円の減。

これにより、一世帯当たりの総額は平均33万7621円となり、平均2770円の減となる。本年4月1日からの適用となる。

なお、地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額が後期高齢者分で2万円

6月定例会が6日・7日の2日間の会期で開催。一般会計・特別会計補正予算と条例改正など35議案が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計は1億7664万円を追加し、予算総額94億7246万円となりました。

一般質問は、6人の議員が登壇しました。

前年度との比較

年度	被保険者数	1人当たり 平均課税額	課税世帯	1世帯当たり 平均課税額	限度額
令和5年度	2,149	158,049	1,006	337,621	1,040,000
令和4年度	2,252	156,592	1,036	340,391	1,020,000
比較	△ 103	1,457	△ 30	△ 2,770	20,000

※この表は医療費分、後期高齢者分、介護分の合算数である

引き上げられ、3区分の限度額合計は104万円となった。

答 降車後の児童生徒の置き去りを防止するためのもの、車のエンジンを停止すると後部座席付近に設置したブザーが鳴る装置。ブザーを止めるには運転手が最後尾まで行くことが必要であり、その間に各座席を確認できる仕組みである。



置き去り防止装置が付くスクールバス

問 委託料204万円で設置するバス安全装置の内容と設置時期は。また、運転手への取り扱いの指導は。

ない夏休み中とし、12台全てに取り付ける。また、運転手への操作指導は、設置時と休み明け前の2回業者が実施。

スクールバス安全装置とは

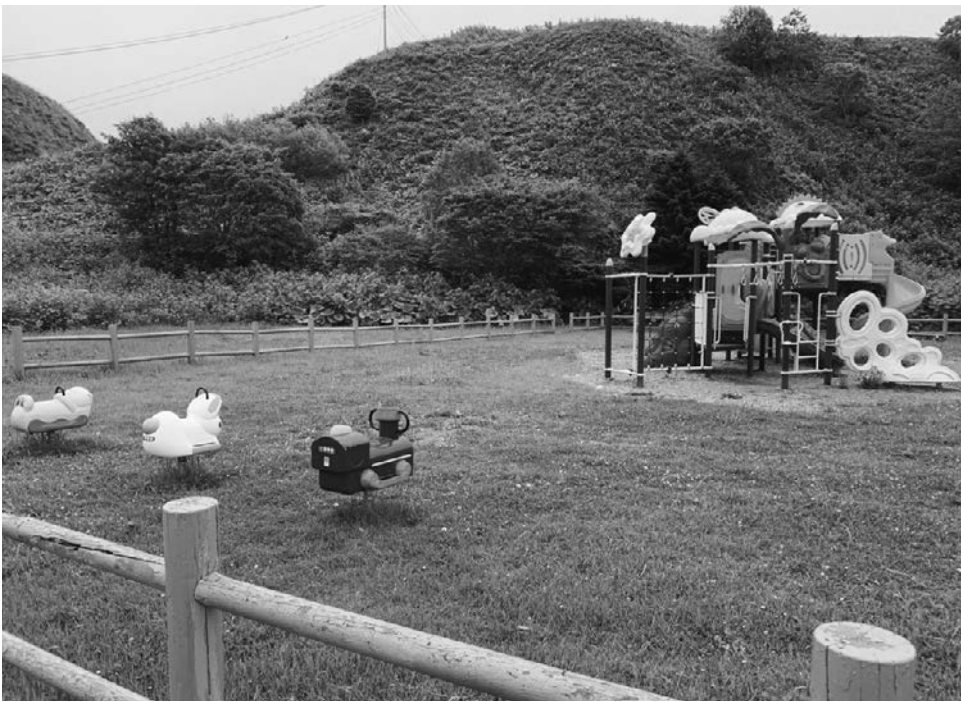
補正予算審議から

保育所や公園に設置する

遊具の内容は

問 霧多布保育所33万円・
散布保育所59万円・霧多布
児童遊園地870万円・暮

帰別潮見団地公園940万
円で設置される遊具の内容
と設置に至った経緯は。



ブランコと鉄棒が設置される霧多布児童遊園地

また、遊具の新設・更新・撤去に当たっては、地域や子育て世代の声を聴く機会を設けるべきと思うが。

答 年次点検で経年劣化により危険と診断された遊具を昨年度一部撤去などしており、基本的にはそれらの更新である。

- ・霧多布保育所は、1〜2歳児用の遊具としてスイングアニマル3台を設置。
- ・散布保育所は、腐食が見られる鉄棒の更新。
- ・霧多布児童遊園地は、4連ブランコと鉄棒の更新および木柵の一部補修。
- ・潮見団地公園は、4連ブランコと滑り台の更新および2連鉄棒の設置。

なお、ブランコは両地区とも落下防止付き幼児用2連と普通児童用2連である。また、地域からの要望があったものもあるが、子育て世代との協議の場は設けていない。今後も、多くの声を反映させるために情報提供に努め地域住民の声や要望に耳を傾けたい。

乳製品地域応援券の内容は

問 地域応援券事業732万円は、牛乳消費拡大を図るものであるが、事業内容と配布時期は。

答 国の臨時交付金を財源に管内全町村で実施する事業で、2千円

の応援券を2520世帯に配布。
内訳は、応援券の印刷製本に52万円・郵送料110万円・換金手数料など66万円・応援券での補助額が504万円である。

学校給食の休止により牛乳消費が著しく落ち込むことから、7月に配布し使用期間を7月15日から9月30日とする。

「MO-TTOOがざん」空調設備の更新は

問 施設の空調システム故障に伴うエアコン設置費418万円の内容と冷房・暖房機能への影響は。

答 この施設は全館空調システムであったが、平成30年に牛乳・チーズ加工室で令和元年には畜産・水産加工室の空調が故障しエアコン5基を設置して対応してきた。

本年4月まで稼働していたロビー・研修室と事務室の空調も故障した。空調システムの修繕も検討したが基盤などの部品が廃番となっており、新たに4基のエアコンを設置する。なお、エアコンは既に設置した物も含め、冷房・暖房機能のある機器であり施設の運営に支障は無いものと考えている。

辺地総合整備計画 策定・変更

○策定（散布地区辺地）

火散布アサリ礁整備事業
1千万円と漁業集落排水施設機能保全事業1億6520万円で、令和5～9年度までの5年間。

○変更（茶内地区辺地）

令和4～8年度までの計画に万世橋改修工事7350万円と備林橋改修工事5550万円を加える。

農業委員会委員の 任命に同意

農業委員会委員は、その職務を適切に行うことができる人を町長が議会の同意を得て任命するもので、7月19日付で任期満了となることから、別表13人の任命に全会一致で同意。任期は令和8年7月19日まで。

繰越明許費 繰越計算書の報告

○出産・子育て応援給付金に要する経費278万円
○母子保健に要する経費38万円
○新型コロナウイルスワクチン接種事業327万円

いずれも令和4年度内に終了できなかったことから、事業費を令和5年度に繰り越したことが報告された。

工事請負契約 を可決

- 衛生センター改修工事
(契約先) 赤石建設(株)
(契約金額) 6677万円
(工期) 令和5年10月13日
- 茶内1条通局部改良工事
(契約先) (株)今井建設
(契約金額) 7975万円
(工期) 令和5年11月15日
- 公営住宅新築工事
(茶内団地R05)

(契約先) 丸重種市建設(有)
(契約金額) 2億5124万円
(工期) 令和6年3月15日

□丸山散布津波避難施設整備工事
(契約先) (有)石橋組
(契約金額) 4億2020万円
(工期) 令和6年11月25日

□霧多布高等学校屋外避難階段設置工事
(契約先) 農基開発(株)
(契約金額) 5775万円
(工期) 令和5年11月13日

□総合文化センター長寿命化改修工事
建築主体工事
(契約先) 赤石建設(株)
(契約金額) 7億6153万円
(工期) 令和6年6月14日

□機械設備工事
(契約先) 三建設工業(株)
(契約金額) 1億8150万円
(工期) 令和6年6月14日

□電気設備工事
(契約先) サンエス・矢原・中原経常建設共同企業体
(契約金額) 1億7490万円
(工期) 令和6年6月14日

財産の取得 を可決

□町有施設消火器更新一式購入
(取得先) (有)金カ田中商店
(取得金額) 728万円
(納期) 令和5年11月30日

□津波救命艇1艇購入
(取得先) 日本仮設(株)
(取得金額) 1760万円
(納期) 令和6年2月29日



高橋 勇氏（茶内）

監査委員の選任に同意

5月9日開催の第1回臨時会において高橋勇氏を適任と認め、選任することに同意しました。
(任期は4年)

氏名	住所
嵯峨 弘巳	茶内北区
齋藤 晃佳	厚陽
谷口 正明	姉別緑栄
押切 秀志	姉別北
阿部 栄子	恵茶人
白川 英之	茶内第一
妹尾 伸二	茶内第三
百々 栄二	熊牛
篠原 弘	円朱別
新井功仁恵	茶内東区
小椋 学	西円朱別
宮崎 義幸	茶内橋北
工藤 均	茶内第一

お詫びと訂正

前号の12ページ「一般質問川村義春議員」の写真コメントが「町バス・ハイヤー・ゆうゆで入浴・食事」に誤りがありました。正しくは「町バス・ハイヤー・ゆうゆでの入浴に使えるバス券」でしたので、お詫び申しあげるとともに訂正させていただきます。

議員の紹介



田甫 哲朗 (69)
当選 4 回



渡部 貴士 (50)
当選 2 回



川村 義春 (72)
当選 4 回



成田 良雄 (69)
当選 6 回



落合 俊雄 (70)
当選 4 回



國井 葵 (32)
当選 1 回



谷村 敦 (48)
当選 1 回



渡邊 秀治 (64)
当選 1 回



三膳 時子 (66)
当選 1 回



三上 浅雄 (68)
当選 3 回

第1回臨時会 (5月9日開催)

議会構成 新たな体制

議長 落合 俊雄
副議長 成田 良雄

総務経済常任委員会

委員長 川村 義春
副委員長 三上 浅雄
委員 三膳 時子
渡邊 秀治
谷村 敦

社会文教常任委員会

委員長 渡部 貴士
副委員長 田甫 哲朗
委員 成田 良雄
國井 葵

広報公聴常任委員会

委員長 田甫 哲朗
副委員長 三膳 時子
委員 渡邊 秀治
谷村 敦
國井 葵

議会運営委員会

委員長 三上 浅雄
副委員長 川村 義春
委員 成田 良雄
田甫 哲朗
渡部 貴士

釧路公立大学

事務組合議会

議員 國井 葵

釧路東部消防組合議会

議員 川村 義春
三上 浅雄
渡邊 秀治
谷村 敦

議会と町民との

意見交換会

〓応募者募集中〓

浜中町議会では、公聴活動の一つとして、議会活動の報告と意見交換をする団体・グループを募集しています。

(募集対象)

町内の各種団体や町民グループ

(応募方法)

意見交換のテーマを添え、議会事務局までお申し込みください。

(申込期間)

通年募集しています。ただし、定例会の会期中は開催できません。

(申し込み先)

浜中町議会事務局
TEL…6212265
FAX…6212116

一般質問

渡邊 秀治 議員



問 加齢性難聴者への補聴器購入助成は

答 新年度に向けた制度づくりから

渡邊 年をとって耳が遠くなる加齢性難聴は、日常生活を不便にし他者とのコミュニケーションを面倒なものにして、ひいては認知症やうつ病の引き金になり得ると危惧される。

現在、市販されている補聴器は数万円から高性能なものでは数十万円と高価格になっている。

一方、国の補聴器購入へ

の補助の対象は聴力の身体障がい者に限られていて軽度、中等度の難聴者には適用されない。

しかし、近年道内外の自治体単位で軽度・中等度程度の難聴者に補聴器を助成する制度を設けているところが増えている。

本町でも助成金制度の導入の予定はあるか。

町長 難聴で日常生活に不便を感じているのは、高齢者だけではなく児童や若年層にも軽度・中等度の人がいる。

管内の自治体で既に助成制度を創設しているところもあり、本町でもその必要性を感じていることから管内自治体の既設制度を参考にしながら新年度に向けた制度設計を行う。

なお、利用には制度に基づき医師の診断書を添えた申請が必要となる。

難聴の目安

ささやき声		ふつうの会話		大きな会話		叫び声	
軽	軽度難聴 26dB～40dB	中	中度難聴 40dB～70dB	高	高度難聴 70dB～90dB	重	重度難聴 90dB以上
ささやき声や静かな会話を聞き間違えたり、聞きとりにくい。		近くでゆっくり普通の声で話すと聞こえる。		耳元で話すと聞こえる。		大きな声ならどうにか音を感じとれる。	

一般質問

国井 葵 議員



問

浜中町高齢者バス等利用 助成事業の利便性向上を

答

JRへの働きかけなど 課題解決に取り組む

国井 浜中町高齢者バス等利用助成事業が実施されるに至った経緯は。

町長 本事業は、高齢社会対策基本法の制定に伴い、高齢者が安心して暮らすことのできる社会の形成を目指す施策の一環として平成7年度より開始した。当初は、70歳以上の高齢者を助成対象とし、釧路バスのみ利用であったがゆ

うゆの入浴券やJRでの切符購入が追加され、現在では霧多布中央ハイヤーや町営バスの利用も可能となっている。また、今年度より助成額面を5千円から1万円に増額している。

国井 利用場所など対象町民の利用状況は。

町長 令和4年4月1日現在、年齢70歳以上の対象者

1261人に対し774人に387万円相当を交付している。総利用実績は、24万2300円で交付に対し約63%が利用されている状況である。目的別利用実績はゆうゆの入浴利用が最も多く、8万3800円で約35%・霧多布中央ハイヤーが6万9400円で約28%・JRが3万7千円で

約14%・町営バスが3万8600円で約13%・釧路バスが2万3500円で約10%となる。

国井 JR花咲線での利用の際、釧路駅・厚岸駅の緑の窓口でしか切符が購入できないという不便が生じているので改善が必要である。また、ゆうゆでの食事に対する利用は。

町長 本事業はこれまで回数券の利用可能範囲拡大に取り組んできた。JR花咲線についてはワンマン運行であり難色を示されている。どの区間でも利用可能となるよう今後も強く要望していく。飲食助成は、事業の性質が異なるため現状にとどまっている。ただ、ゆうゆでの食事利用など、町民の声もあることから関係各課と協議を重ね利便性向上を図りたい。

国井 福祉の面からJR花咲線存続の働きかけを。

町長 本事業の利便性向上とともにJR花咲線存続という課題がある。町長自らJRに訴えかけていく。



一般質問

三膳 時子 議員



三膳 霧多布H団地改善工事過程の概要は。

町長 第2次浜中町公営住宅等長寿命化計画に沿って令和4年度に屋根の雨漏り、設備配管からの水漏れなどの工事を実施。

三膳 工事に当たり誰が変更の設計をするのか。

町長 令和3年度当時は総務課の所管で総務課契約管財係の職員と建設課建築係

職員の2人が担当した。

三膳 1棟12戸の団地だが工事前後の入居者は変わっているか。

町長 工事前8世帯、現在6世帯が入居している。

三膳 入居前後の変わるところの説明はしているか。

町長 工事期間中の内覧会や改修前後の変更部分は平面図を使って説明している。なお、入居者には周辺の

団地に仮移転の必要があることと移転費用は町が負担することも説明している。

三膳 現在入居者より不具合の苦情は入っていないか。

町長 現在、住宅の器具、建具の不具合など4点連絡を受けているが、3点については解決済み。ただ共用玄関の戸の隙間から雨水が入り抜けづらいという点は、改善工事請負業者と協議中。改善方法が固まり次第対処する。

三膳 私が知る苦情は、現在寝ている布団をあげるスペースがない、全室クローゼットになったが仕切りがあるため、長い物はかけられない。その半分は奥行38

cmしかない窪みとしか言えない空間。下駄箱に鍋、釜を収納するしかないほど棚がない。流し台背面は隙間がある。ガスレンジと壁が

近いため壁が焦げ不安で使用できない。前住人が戻ることが想定内の部屋なら、町民目線で寄り添った協議対応ができたのでは。

町長 入居者の皆様には不便をかけている改修となっ

た。今後個別に聞き取りをして、不具合などの改善を試みていく。

三膳 令和5年4月、入居した当時から防災無線がついていない状況であった。各課の連携意識は。

町長 一連の指摘と課題があった中で、入居時に防災無線がついていないことは反省すべき点。今後しっかりと協議を重ね対応していく。



改善工事が実施された霧多布H団地

一般質問

渡部 貴士 議員



問 地域活性化への取り組みは

答 各団体や商工業者の協力・理解が必要

渡部 職員の副業が解禁になることから、一次産業の振興につながり、住民同士の交流が生まれることで、地域活性化に向けた政策として大いに期待しているが、紹介や斡旋は。

町長 職員個々が副業をしたいという申請に対して許可をするものなので、斡旋をするものではない。

渡部 不良空き家などの解

体補助として上限100万円の補助制度があるが、空き家や空き店舗の活用促進として、二拠点生活や移住希望者に対して町独自の補助制度はあるか。

町長 現在は住民登録後に



昆布干し体験で汗を流す観光客

安心して住まいる制度により住宅費用の一部補助ができる。

渡部 一泊1500円で利用できる「お試し住宅」の利用者に、地域住民との交流や移住促進など、積極的なアプローチはしているか。

町長 基本的に利用者の自由な生活を優先させている。利用者から何らかの相談があれば対応している。

渡部 ホームページ上の人口統計数に外国人就労者数が含まれている。表記を変えていけないか。

町長 就労者数ではなく、在住者数の表記であれば可能である。

渡部 多くの観光客が訪れる琵琶瀬展望台にある平屋店舗の老朽化が目立つが、改修補助の考えは。

町長 現状では店舗改修について町独自の補助はないが、今後中小企業支援制度の協議を進めていきたい。

渡部 地場産品を販売できる店舗の考えは。

町長 地域経済を活性化するための拠点として、地域の特産品など魅力を発信する施設は、町内外から大きな期待を寄せられているが、施設の管理運営面などの課題が考えられ、産業団体や商工業者の協力と理解が必要であるため、施設の建設は考えていない。

一般質問

川村 義春 議員



問 町長選4期目出馬の判断は

答 後援会と協議し 進退を表明したい

川村 町長は平成23年10月から、町政運営の重責を担い「地域を支える地場産業の振興・災害に強いまちづくり・若い世代への子育て支援の充実」この3本柱をもとに、町政の発展に努力された。特に、防災に関しては、防災機能を備えた新庁舎建設や防潮堤の嵩上げ、千島海溝沿いの巨大地震津波対策に対応する避難困難

地域の緊急事業計画をまとめ、人工高台や避難タワーなどの整備に道筋をつけ、町民の命を守る施策や住民福祉の向上に努力した姿勢に敬意を表します。
そこで何うが、本年10月の町長選4期目の出馬の意思は。

町長 5月連休後から出張が多く、私の支援団体の後援会とは進退に関する協議ができていないのが現状。私は、3期12年支えていた後援会の皆様に自身の考えや思いを伝えることも必要だと思っている。

現時点では、私の考えがこの場で申し上げられないが、町民の負託を得てこの場にいるので4期目の出馬の有無をはっきり示す責務はある。今後、6月中に後援会と会合を持ち、進退を表明したいので、もう少し時間をいただきたい。

川村 町長在職3期12年をどのように総括されるか。
町長 平成23年3月11日の東日本大震災、これがまちづくりを根本から変えることになった。町の安全対策

に重点を置いたほか、光回線の整備、防潮堤の嵩上げ、長年の悲願だった新庁舎建設など災害に強い町づくりに向け、関係部署・職員が課題解決に努力してくれた。私は、十分不十分はあるかも知れないができる限りのことはやれたと思いである。

問 空き家バンク制度の活用実態は

答 登録実績はないが相談は4件

川村 町内の空き家の有効

活用により、本町への移住定住促進、地域経済の活性化を図る目的で空き家バンクが創設されている。
登録件数・ホームページ（HP）などによる公開の実績、斡旋などの実態は。

町長 昨年10月末から運用を開始している。5月末時点で登録・公開の実績はないが、登録などの相談は4件であり、近く登録の予定が1件ある。今後は、HPや町広報などで活用を広く周知する。



空き家バンクに登録予定の物件

一般質問

成田 良雄 議員



成田 带状疱疹の原因となるウイルスは日本人成人90%以上の体内に潜んでいて50歳を境に発症率は急激に上昇し、60歳代から80歳代でピークを迎える。80歳までに約3人に1人が带状疱疹になると言われている。带状疱疹の予防接種は、発症を完全に防ぐものではないが、発症しても軽症で済み、後遺症の予防につながる。

問

带状疱疹の予防接種助成は

答

今後の検討課題 各種検診で健康維持を

町長 ①国の認可を受けたワクチンであり、効果はあるものと考えます。
②接種に係る助成はしていないので周知、接種とも推進していません。
③50歳以上の対象者は2800人以上おり、助成するには高額予算が必要で今後の検討課題であるが、市民の健康づくりが第一であり各種検診を無償化するなど健康維持に取り組んでいます。

ご存じですか？
30年以上にわたり、子どものみずぼうそう(水痘)予防に使用されてきた水痘ワクチンが、50歳以上の方の带状疱疹予防に使用できるようになりました。

带状疱疹は、80歳までに約3人に1人がかかる身近な病気です。
带状疱疹(たいじょうほうしん)は、ワクチンで予防できる感染症です。

50歳になったら、接種しましょう。

带状疱疹(たいじょうほうしん)
带状疱疹は、「みずぼうそう(水痘)」にかかったことのある人がなる病気です。水ぶくれを伴う赤い発疹が、体の左右どちらかに帯状にできます。

チクチク、ビリビリ、ズキズキ、強い痛みを伴うことが多く、発疹が治っても、長い間(3~6ヵ月以上)痛みが続くこともあります。

病院などで貼られているワクチン接種のチラシ

問

男性トイレにサニタリーボックスの設置を

答

随時設置を進めていく

成田 近年、前立腺がんや膀胱がんなどの増加に伴い男性で尿漏れパッドを着用する人が増えている。男性用トイレの個室にはほとんどゴミ箱がないため使用したパッドを捨てる場所に困った経験があるとの意見が多い。公共施設の男性用トイレ

の個室にサニタリーボックスの設置は。

町長 設置状況は「ゆうゆう」

「湿原センター」「浜中・茶内歯科診療所」の4施設に設置している。

また、各施設にある多目的トイレには、設置済みである。

今後、役場本庁や公の集会施設などに随時設置を進め、安心して利用できるよう取り組んでいきたい。

風舞

「浜中学」を学んで

霧多布高等学校2年B組

川村 彩乃あやの

霧多布高校に入学し、1年が経ちました。昨年に経験した浜中学は「浜中を知る」ということをテーマに自然、酪農、漁業の観点から浜中町の良さ、現状を学びました。自然体験学習では、湯沸岬と琵琶瀬木道を歩き、写真を撮り、フォトコンテストを行いました。浜中町の魅力を再発見するため、エゾカンゾウやアヤメ、ラッコの写真を撮り、歩きました。浜中町を訪れていた観光客の方が珍しそうに、ラッコや植物の写真を撮影しているのを見つけ、

私たちは植物や動物に恵まれていることを実感したのと同時に、美しい自然は浜中町民だけではなく町外の方にも愛されているということにも気づくことができました。

酪農分野の学習では、Z

OOMにて行った遠隔授業

や町内の酪農施設を訪れま

した。遠隔授業では、ハー

ゲンダッツ社の方からアイ

スの商品について丁寧な教

えていただきました。アイ

スクリームの誕生の歴史や

昔の味、見た目から、今の

小さく食べやすいサイズに

なるまでの工程や工夫、味

が変わってしまわないよう

に徹底された原材料など、

今まで知らなかったことば

かりでとても驚き、感銘を

受けました。その他にも酪

農体験として町内で研修を

受け、最先端のロボットで

1頭ずつ搾乳する様子を見

学しました。

次に漁業についてです。

次に漁業についてです。

浜中漁業協同組合の方を講師として本校にお招きし、講話をしていただきました。ウニの養殖や後継者不足について教えていただいたり、直接、道具に触れる体験をさせていただいたりしました。

1年次は様々な体験や経

験を通して、私たちが知っ

ているようで知らなかった

浜中町の魅力や観光資源の

素晴らしさを身をもって実

感することができました。2

年次のテーマは「浜中を調

べる」ことなので、昨年、

浜中学で学んだことを基盤

とし、この町をどのように

盛り上げ、先ほど挙げた3

つの分野をより活性化でき

るよう高校生の視点で考え

ていきたいです。

● 揮毫 3年A組 北館 空さん

● 読み方 鳳舞（ほうぶ）

● 意味 鳳凰が舞う。天下泰平の象徴。

町のトピックス

町のトピックス

6月4日撮影



散布小中学校の運動会が爽やかな青空のもと開催されました。子どもたちは、家族の声援を受けながら真剣に各競技に取り組みました。思い出に残る楽しい運動会となりましたね。



この欄に掲載するまちの季節の写真をお寄せください。次回の発行は令和5年10月15日です。

町のトピックス(話題)を募集します!

ご応募はこちらへ 浜中町議会事務局 E-mail: gikai@town.hamanaka.lg.jp TEL: 62-2265